



平成28年度国公立大学附属病院医療安全セミナー(7月14,15日開催)のお知らせ

いつもとは違う角度から、医療安全について学んでみませんか？

大阪大学では、毎年、大学病院で医療安全を推進するにあたって必要な専門的かつ実践的知識の習得や、最新のテーマを学習することを目的とする医療安全セミナーを開催しています。

講演内容

7月14日	医療人養成のための取り組み
	大学病院の医療安全に求められること
	先進医療の制度と医療機関が有する倫理委員会のピットホール
	レジリエンス・エンジニアリングの医療安全への展開
	チームで取り組む転倒予防
	Patient engagementのための医療教育：糖尿病劇場
7月15日	医療者の法的責任
	栄養管理とチーム医療
	航空機整備におけるヒューマンエラー対策～チェックリストで確実に～
	組織のガバナンスについて私見
	現場に未来がやってくる

Pick up!!

レジリエンス・エンジニアリングという考え

失敗事例を深く掘り下げて原因究明をするのではなく、日常業務の複雑性を理解し、うまくいっていることから学び、先行的な対応をとることを目的とした医療安全の新しい考え方。新しい形態の疾病、新規治療法、新しいテクノロジーはすべて、今日のヘルスケアシステムをますます複雑なものにしています。その中で医療を適切に行うためには、このような複雑さに対処することができるような概念や方法を見つけて取り入れなければなりません。レジリエンス・エンジニアリングは、そうした要求にこたえるものであり、予想された状況においても予想されていなかった状況においても、機能しつづけることができるようなシステム全体の能力に着目します。



参考図書①
「レジリエント・ヘルスケア」
複雑適応システムを制御する
エリック・ホルナゲルら：編著
中島和江：訳
大阪大学出版会発行



参考図書②
「医療安全へのレジリエンス
アプローチ」
平成25年度国公立大学附属病院
医療安全セミナー報告書

参考図書は当部より随時貸し出し中、ご興味がある方は内線5955までご連絡を。

参加申し込み方法：後日、医事課より通知予定です。奮ってお申込み下さい。（どの職種の方もご参加いただけます）

開催日：平成28年7月14日(木),15日(金) 開催地：大阪大学 コンベンションセンター

問い合わせ：大阪大学医学部附属病院中央クオリティマネジメント部